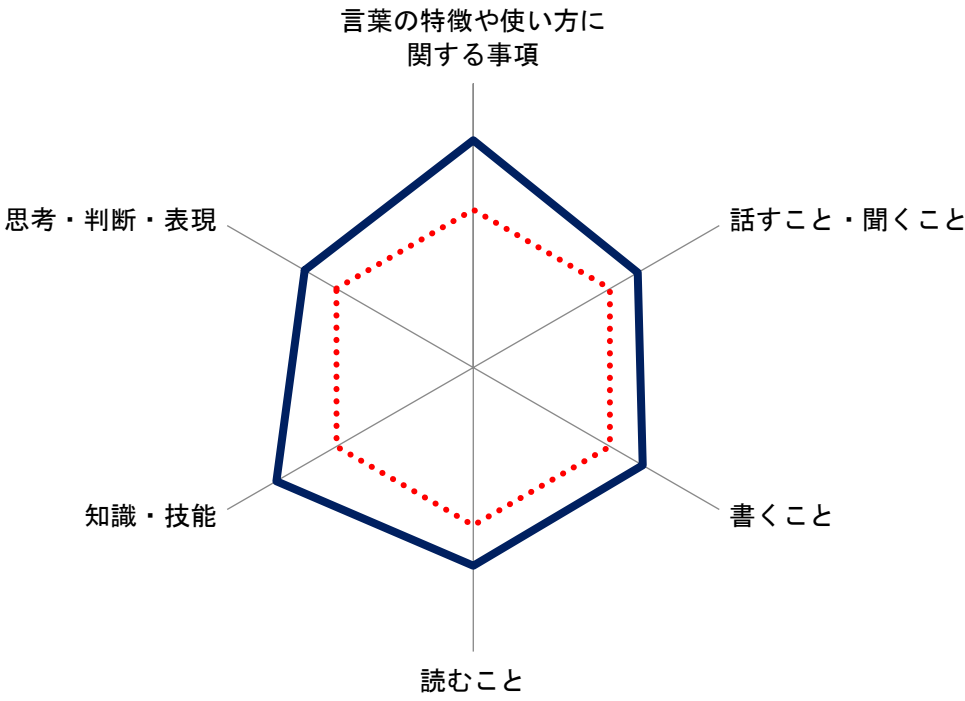


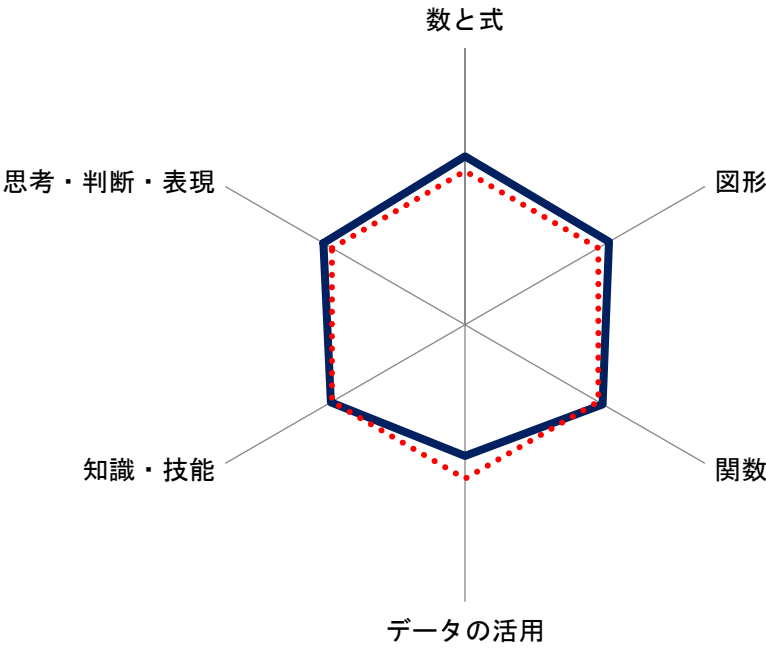
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均



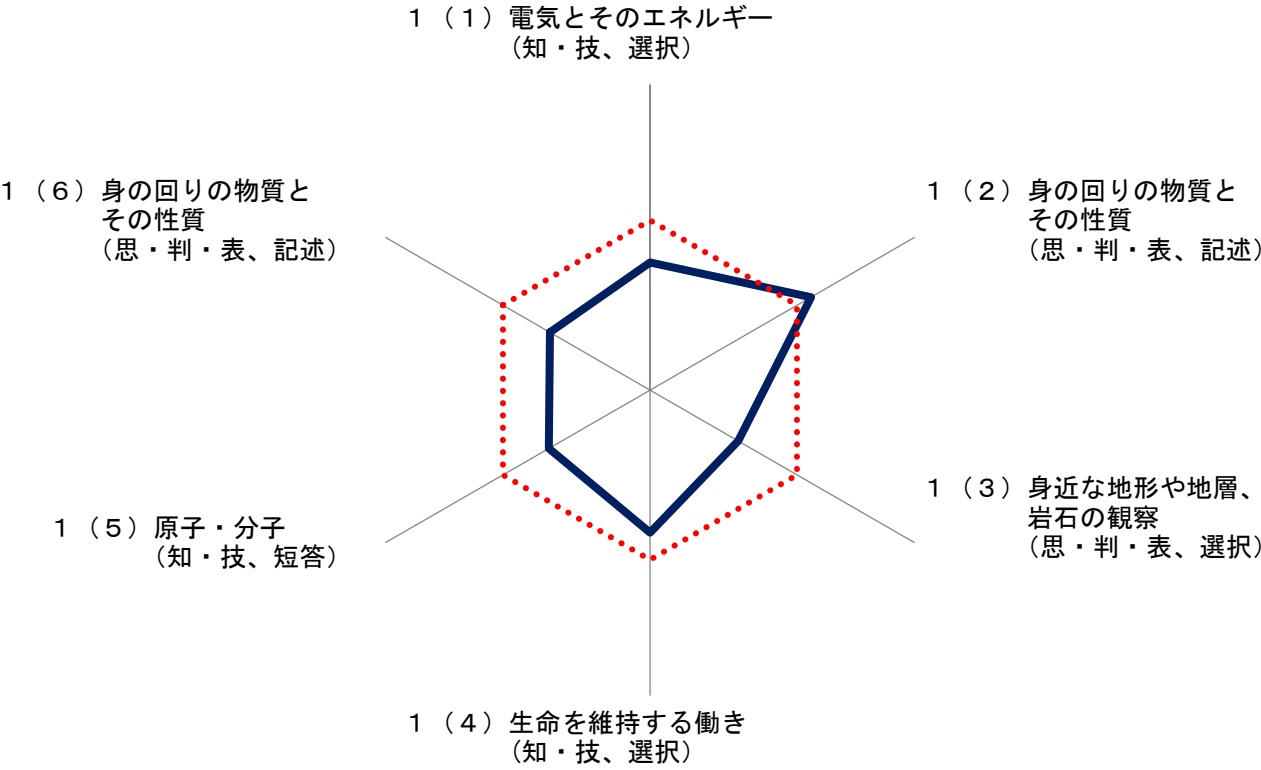
【数学】



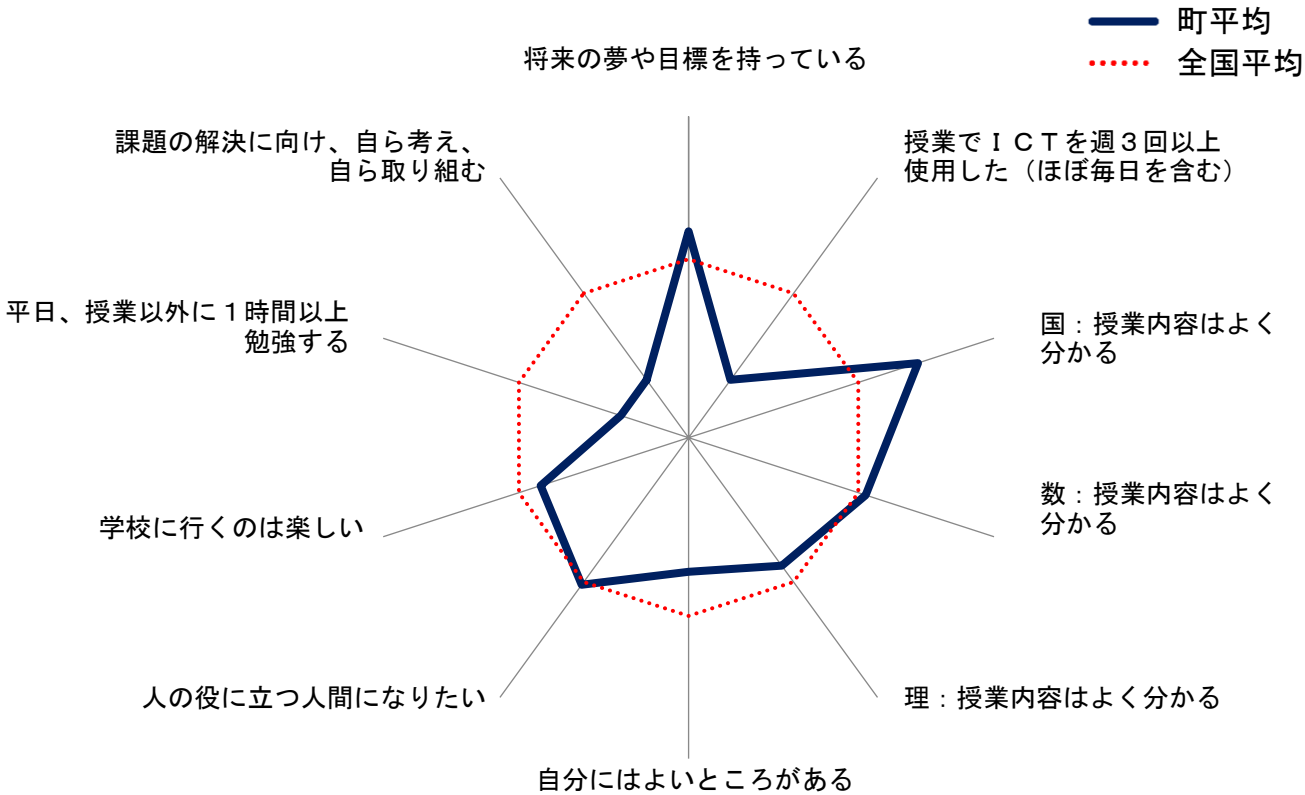
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 町平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語は全ての項目が全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果である。数学も「データの活用」の項目は全国平均を下回っているものの、多くの項目は全国平均とほぼ同じかやや上回っている。一方、理科の公開問題1(2)の見いだした問題から課題が設定できるかを問う問題は全国平均を上回っているが、それ以外の問題は全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後も、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を継続するとともに、市独自の交流学习の機会を充実させることで、知識及び技能の習得と、それを基盤とした思考力、判断力、表現力等の育成を一体的に捉えた学力の育成が望まれる。

生徒質問調査では、国語の「授業内容はよく分かる」の項目は全国平均を大きく上回っている。一方、「平日、授業以外に1時間以上勉強する」「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」「授業でICTを週3回以上使用した」の項目は全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後は、ICTの効果的な活用も踏まえて、家庭学習を充実させるとともに、生徒が他者と協働し、自ら学びを調整しながら主体的に問題解決に取り組む授業改善をより一層推進することが望まれる。